

ノデ著シイ。*S. fallax* GRÄBNER = 最モ近イモノデアルガ、後者ニアツテハ花序ハ分枝シ、下部ノ雄性頭花ガ柄ヲモツテキル點デ異ルノデ、牧野先生ノ學名ヲ起用シタ。

終リニ本類ノ研究ニ當リ材料ヲ提供サレタ佐々木一郎・土井美夫・中島一男ノ諸氏及ビ標本ノ借覽ヲ許サレタ小泉秀雄氏ニ謝意ヲ表シマス。

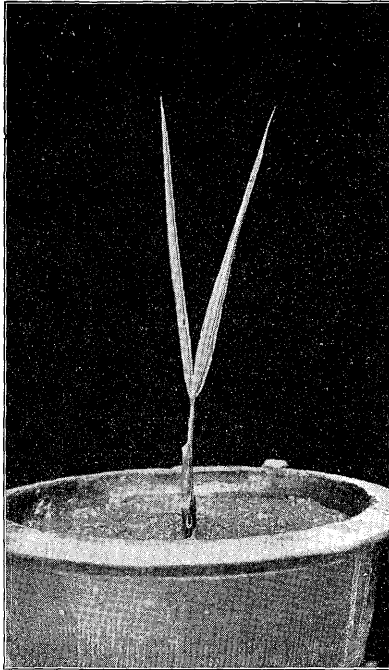
## につばやしノ芽生ヲ八重山ニ得タ

正 宗 嚴 敬

G. MASAMUNE: Notes on the Seedling of *Nipa fruticans* THUNB. found in Isl. Yaeyama.

ヨク鎌倉邊リノ海濱デぐんばいひるがほ (*Ipomœa pes-capræ*) ノ發芽シタ物、又土佐ノ海濱デもだま (*Entada phaseoloides*) ノ發芽シタ物等ガ報告サレ、又九州南部ノ海岸ニりんとうノ果實ガ流レテ來テキル事等ガアル。此等ハスベテ海流ニヨツテ、此場合デハ特ニ黒潮ニヨツテ搬バレタモノデアルガ、琉球列島ニクルト、此黒潮ニヨリハコバレテクル植物ガ非常ニ多クナリ、其等ノ或物ハ屢々發芽シテキルノガ見ラレル。然シ切角發芽シテモ此地ノ氣候ニ適サナイ物ガ多イノデ、殆ンド其ノ發芽地ニ生育スル事ガ出來ナイ。併シ實際ニ於テハ今自生トナツテキル物ガ多數アルニ相違ナク特ニ海濱植物中ニハ此様ニシテ自生トナツタモノガアラウシ、紅樹林ヲツクル植物ノ多クハスクノ如クシテハコバレタ物デアラウ。從ツテ琉球列島ニ「フィリッピン」ヲ含ム南洋系ノ植物ガ多少アツテ、此列島ノ「フロラ」ニ特殊ナ植物地理的ノ位置ヲアタヘテキルノハ此様ナ植物ガ多イカラデアラウ。シカラバ此等植物ハ如何ナル事ヲ指スカト言フト、今ノトコロ、全球ノ植物ノ分布ヲ研究シタワケデナイカラ、此處ニ記ス事ハ出來ナイガ、スクノ如クシテ運搬サレル物ガアルトイフ事ヲ證明スル一材料ヲ得タノデ、此處ニ報告スル事ニシタ。

ソレハ先島列島ノ一小島小濱島デ、につばやし (*Nipa fruticans*) ノ漂着シタ物ガ發芽シテキルノヲ採集シタ事デアル。此ノにつばやしハ南洋デハ紅樹林ノ後方デ最モ陸ニ近イ所ニ生ジテキテ、紅樹林形成者ノ一ツデアル。其ノ果實ガ此



處ニ漂着シ、發芽シテキタノデアル。此處ニ掲載シタ寫眞ハ其ヲ臺北ニ持チ歸リ溫室デ保護シテキル物ヲ寫シタノデアルガ、此ノ發芽シテキタ小濱島ニ於テハ、恐ラク發芽ハシテモソノ地ニ土着スル事ナク、冬期ニ枯レテシマフデアラウ。然シ此島ノ氣候ガ偶然此植物ノ生育ニ適當シテキタラ此島ニ自生シタニ違ヒナイ。此ト同様ニ海流ニヨリ搬バレ、人ニヨリ保護セラレテ此ノ八重山列島ニ栽培サレテキル物ニココヤシ、ごばんのあし等ガアル。此等ノ生育狀態ヲ見ルト相當良好ナノデ、或ハ自然ノ狀態ニ放棄シテオイテモ自生狀態ニナリ得ル物ト思ハレル。

ソコデ此等ノ事實カラ如何ナル結論ガ出サレルカト言フト、八重山列島(廣クハ琉球列島、大キクハ日本列島)ノ植物相ニ南方系ガ、緯度關係ヨリ見ル場合ヨリ

比較的濃厚ニ現ハレテキルノハ、黒潮ニヨリ氣候ガ暖ニサレル事以外ニ、此ニヨリ植物ガ傳播サレル爲デアルト言フ事ガ出來ル。之ヲ換言スルト、黒潮ハ暖地ノ植物ノ或物ヲ運デキテ、シカモソレノ生育ニ適スル様ニ其地ノ氣候ヲ溫暖ニシテキルト言ヘル。先島列島等ノ島嶼ノ植物ノ移植ヲ考ヘル場合ニハ、其地ガ他ノ陸地ト連絡シテキタ時ニ、其地ノ移棲ガオコツタト強ヒテ考ヘル必要ハナイ。即チ甲地ト乙地ニ共通ナ植物ガアルト、此等二地方ハ陸デ管テ連ツテキタトイフ事ヲ必ズシモ要求シナイ事ガワカル。此ノ海流ニヨル植物(生物)ノ運搬ハ海濱植物ト限ツテキナイ。ソレ以外ノ物デモ其ノ種子ガ大木ノウツロニハサマツタリナシテ海流ニヨリ運搬サレル様ナ事ハ屢々アル事デ、余ハ琉球列島旅行中此等大木、又ハ木生羊齒幹ノ海流ニヨリハコバレルノヲヨクミカケタ。

以上記シタ事ハ琉球列島ノ「フロラ」ノ成立ノ一原因ヲナスモノデアルガ、此ノ原因ヨリシテ、琉球ノ「フロラ」ハ南洋系ニ幾分近クナツテキルト考ヘル事ガ出來ル。即チ區系植物學上カラミルト、琉球列島ハ「フィリッピン・セレベス」區ニ近イト言ヘル。